



慶生会冬のハッピー トピックス

第9号

平成29年12月発行
社会福祉法人 慶生会

No.1

Q

今年も残すところ1週間を切りました。来年はどんな年になるのでしょうか？

A

まずは、人口減少についてです。
ここ10年から40年の間に、(20歳から39歳の)若年女性の人口減少率が5割を超える自治体を「消滅可能都市」とし、さらに、総人口が1万人未満になる自治体は「消滅可能性が高い」とし、日本創生会議では定義したとされています。全国1800の市町村が5割消滅するそうです。

Q

なんだかピンときませんが、今後どういうことになっていくのですか？

A

自治体がなくなることによって、今まで当然のごとく“当たり前”に受けていた行政や民間サービスが受けられなくなります。例えば、病院等・・・。
都市の規模とは、人口に応じた高度なサービスが機能しますが、人口が減少することにより、困難になります。

Q

今後人口減少と共に高齢化社会が進みますね。他にはどのようなことがありますか？

A

「おばあちゃん大国」となると言われています。
既に女性は3人に1人が高齢者です。2065年(47年後)には、女性の平均寿命は91歳になると予測されています。

Q

えっ?! 私達が「おばあちゃん」になる時は、平均寿命が90歳を超えるんですね。

A

そうです。人口減少により、病院や介護施設、火葬場、墓...全てがパンク状態になるでしょうね。
働き手がいなくなるために定年が延長となり、職場全体が停滞し、生産性も上がらないでしょうね。
又、介護施設を必要とする人が増大となります。若者は仕事や家庭で忙しく、親の同居を嫌がり、施設は入所待機者がいっぱいになるでしょうね。
そのうち、家族が親の面倒を在宅でみることとなり「介護離職」が増えることとなります。介護職員の人材不足から“負の連鎖”が始まります。
ますます少子高齢化が進めば、年金保険料を納めても給付が受けられなくなる対策を国は年金給付水準や支給年齢をスライド制としましたが、今後非正規職員雇用が増え、年金保険料を納めない人が増えてくる問題もあり、財源をどうするかが課題となっています。

Q

今は「オリンピック、オリンピック」と言っていますが、オリンピックが終わった後一気に、時代や時間が進みそうな気がしますね。

A

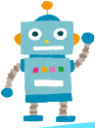
オリンピックが終わった2020年以降は高齢化が30%を超える極端な高齢化時代に突入します。



今、東京は建築業界が大変潤っていますが、終わった後はどうなりますか？

A

2020年以降は高齢化が30%を超えるため、空家が急増することにより、地価が下がります。都心は賃貸、週末は郊外の(購入した)家へと欧米型のライフスタイルへの変化が予測されます。



AIやロボット化により、どう変わりますか？



A

今後10年~20年以内に、日本人の仕事の49%がAI、ロボットに代わる可能性があるとの調査結果が出ています。今後は、AIが人間の能力を超える事も予想されます。しかし残る可能性が高い職業のひとつに、介護職が挙げられています。



やはり、人間の手でないと出来ない仕事ですもんね。



A

そうですね。社会全体でロボットが人間の仕事を奪いすぎないように、政府は法規制にのりだすことも考えられます。どんな時代になろうとも、介護職は社会に欠かせない仕事です。いずれ、介護職のイメージを変える、そして、変わる時代になっていきます。国も2019年10月頃から介護職のイメージを大幅に変えるとして、同一法人で10年以上介護福祉士の資格で勤続した場合、月額8万円アップする事とあります。



えーっ！？
8万って大きいですよ。今、基本給が20万の職員は、28万になるってことですよ。

A

そうですよ。



嘘みたいな話ですけど、本当ですか？

A

「継続は力なり」と常日頃から言ってきたでしょ？継続して勤務することが大事です。そして、最終的には、職員が勤続することで、利用者との信頼関係が高まり、利用者への支援の質の向上に繋がります。



そんな中、社会の中で、私たちは何を準備していけばいいのでしょうか？



A

自分のコミュニケーション能力を磨く事は仕事を得るためには重要となります。真剣に将来設計の準備を早いうちにしなければ難しい時代となります。今後20年の間に出来るだけ稼ぎ、老後は貯蓄だけで生活出来る、逃げ切りの準備が必要ですね。将来が見えない時代ですが...平成30年が、職員や職員の家族にとって、良い一年になりますように。今年も一年間、お疲れさまでした！平成30年も、法人の理念「共に支え合う」を法人文化として、優しい職場を目指していきましょう！自分ではなく、チームとして、優しい職場であって欲しいと思います。

